

令和6年度 学校自己評価

飯能市立奥武蔵中学校

評価方法

- 「4：よくあてはまる・十分達成している」
- 「3：やや当てはまる・概ね達成している」
- 「2：あまり当てはまらない・どちらかという達成していない」
- 「1：まったく当てはまらない・ほとんど達成されていない」

(人)

1 学校教育目標に関すること	評 価				評定	評定尺度
	4	3	2	1		
(1) 学校教育目標 学び合い						
① 教員が生徒の学力定着に向けて授業の工夫をしている	10	6			A	3.63
② 生徒が聴き合い、学び合う授業を通して「主体的、対話的で深い学び」が行われている	4	12			A	3.25
③ 生徒が家庭でも学習するように取り組んでいる	2	12	2		A	3.00
(2) 学校教育目標 支え合い						
① 生徒が進んであいさつや返事を返すことができている	4	11	1		A	3.19
② 生徒が時刻を守り、身の回りの整理整頓ができている	2	9	5		B	2.81
③ 生徒が互いの心遣いと協働を通しての成長をみることができる	6	10			A	3.38
(3) 学校教育目標 鍛え合う						
① 生徒が健康な体づくりに励み、基本的な生活習慣を身に付けている	3	9	4		A	2.94
② 生徒が学校生活の中で課題や困難に向き合って乗り越える努力をしている	3	10	3		A	3.00
③ 生徒が自ら考え、判断をする経験を通して、行動することができている	2	8	6		B	2.75

2 学校運営に関すること (★はR6新設項目)						
(1) 学校は組織的かつ計画的に教育活動に取り組んでいる	10	6			A	3.63
(2) 学校は教職員の協働性並びに同僚性に基づいて運営が行われている	10	6			A	3.63
★(3) 学校は教職員が心身ともに健やかに働けるよう体制を整えている	10	6			A	3.63
(4) 学校は教師の授業力や指導力を高めるための取組を行っている	13	3			A	3.81
(5) 学校は生徒にとって安全面で配慮が行き届き、整った教育環境である	11	5			A	3.69
(6) 学校は清掃並びに掲示物・展示等の工夫を通して環境の美化を図っている	14	2			A	3.88
(7) 学校は小中一貫教育を進める取組を行っている	3	12	1		A	3.13
(8) 学校はタブレットを授業で効果的に活用することができている	11	4	1		A	3.63

3 家庭・地域との連携に関すること						
(1) 学校は地域の特色と人材を生かした教育活動に取り組んでいる	8	8			A	3.50
(2) 学校は子どもたちの健やかな成長のために保護者や地域の人と協力して取り組んでいる	9	7			A	3.56
(3) 学校は、日々の教育活動を保護者や地域に効果的に発信している	12	4			A	3.75

【評定】

- A 概ね良好である 3.0以上
- B 工夫改善の余地がある 2.9～2.5
- C 工夫・改善が必要である 2.4～2.1
- D 根本的に工夫・改善を図る必要がある 2.0以下

自由記述

1 (1) ①②
 今年度は「言葉力」の育成を意識して授業や学級活動を実践しました。一本の軸があったことで、教職員が同じ方向を見て取り組むことができたと思います。